

## 消費者トラブル注意 静岡駅で呼びかけ

12月の消費者被害防止月間に合わせ、県中部県民生活センターなどは14日、年末にかけて増加が懸念される消費者トラブルへの注意を喚起し相談窓口の利用を呼びかける街頭キャンペーンをJR静岡駅コンコースで行った＝写真＝。

県弁護士会や静岡中央署、静岡デザイン専門学校（静岡市葵区）など10団体から約32人が参加した。関係機関の相談窓口一覧や、

県中部県民生活センターなど



同校の学生が考案したサンコウチヨウのマスコットキャラクター

「けいちよりん」などを載せたウェットティッシュなどの啓発品400部を駅利用者に配布した。

同センターによると、県中部の4～10月の消費者相談内容では、初回無料や低価格などをうたう一方で定期購入を求められる通信販売のトラブルや、「このままだと瓦が飛んで危ない」などと不安をあおって高額な修理の契約を迫る屋根工事の勧誘トラブルが増えているという。千葉基広所長は「怪しい、おかしいと思ったら消費者ホットライン『188』に相談してほしい」と呼びかけた。

記事を読んで、問いに答えなさい。

①静岡県中部県民生活センターによると、県中部の2023年4月～10月の消費者相談内容は、どのようなトラブルが増えているか。具体例を二つ書きなさい。

②「クーリングオフ」とは、どのような制度か。説明しなさい。

年 組 名前

## 消費者トラブル注意 静岡駅で呼びかけ

12月の消費者被害防止月間に合わせ、県中部県民生活センターなどは14日、年末にかけて増加が懸念される消費者トラブルへの注意を喚起し相談窓口の利用を呼びかける街頭キャンペーンをJR静岡駅コンコースで行った＝写真＝。

県弁護士会や静岡中央署、静岡デザイン専門学校（静岡市葵区）など10団体から約32人が参加した。関係機関の相談窓口一覧や、

県中部県民生活センターなど



同校の学生が考案したサンコウチョウのマスコットキャラクター

「けいちよりん」などを載せたウェットティッシュなどの啓発品400部を駅利用者に配布した。

同センターによると、県中部の4～10月の消費者相談内容では、初回無料や低価格などをうたう一方で定期購入を求められる通信販売のトラブルや、「このままだと瓦が飛んで危ない」などと不安をあおって高額な修理の契約を迫る屋根工事の勧誘トラブルが増えているという。千葉基広所長は「怪しい、おかしいと思ったら消費者ホットライン『188』に相談してほしい」と呼びかけた。

記事を読んで、問いに答えなさい。

①静岡県中部県民生活センターによると、県中部の2023年4月～10月の消費者相談内容は、どのようなトラブルが増えているか。具体例を二つ書きなさい。

(例)

- ・初回無料や低価格などをうたう一方で定期購入を求められる通信販売。
- ・不安をあおって高額な修理の契約を迫る屋根工事の勧誘。

②「クーリングオフ」とは、どのような制度か。説明しなさい。

(例)

訪問販売や電話勧誘で商品やサービスの契約をした時、購入の申し込みや契約した日を含めて8日以内であれば、無条件で申し込みの撤回や契約の解除が可能となる制度。

年 組 名前